

ごひゃっこく

五百石地区

(富山県立山町)

- 計 画 期 間 平成 24 年度～平成 28 年度
- 面 積 67.6 h a
- 交付対象事業費 620 百万円
- 町人口 25,021 人 (地区内人口 1,664 人)

ポイント

多機能複合施設「みらいぶ」を活用した多世代がいきいきと住み続けることができる環境づくり

地区概要

中心市街地と鉄道沿線により構成しており、行政機関や商店街が形成されている。

目 標 「みらいぶ」を軸とした活力と賑わいあふれるまちづくり

- ① 「みらいぶ」を中心に回遊することができる移動しやすい道路環境の形成
- ② 「みらいぶ」と連携しながら、子供たちが元気に育ちすべての親が安心して子育てができる環境の形成
- ③ 「みらいぶ」でのイベント開催による活力と賑わい創出

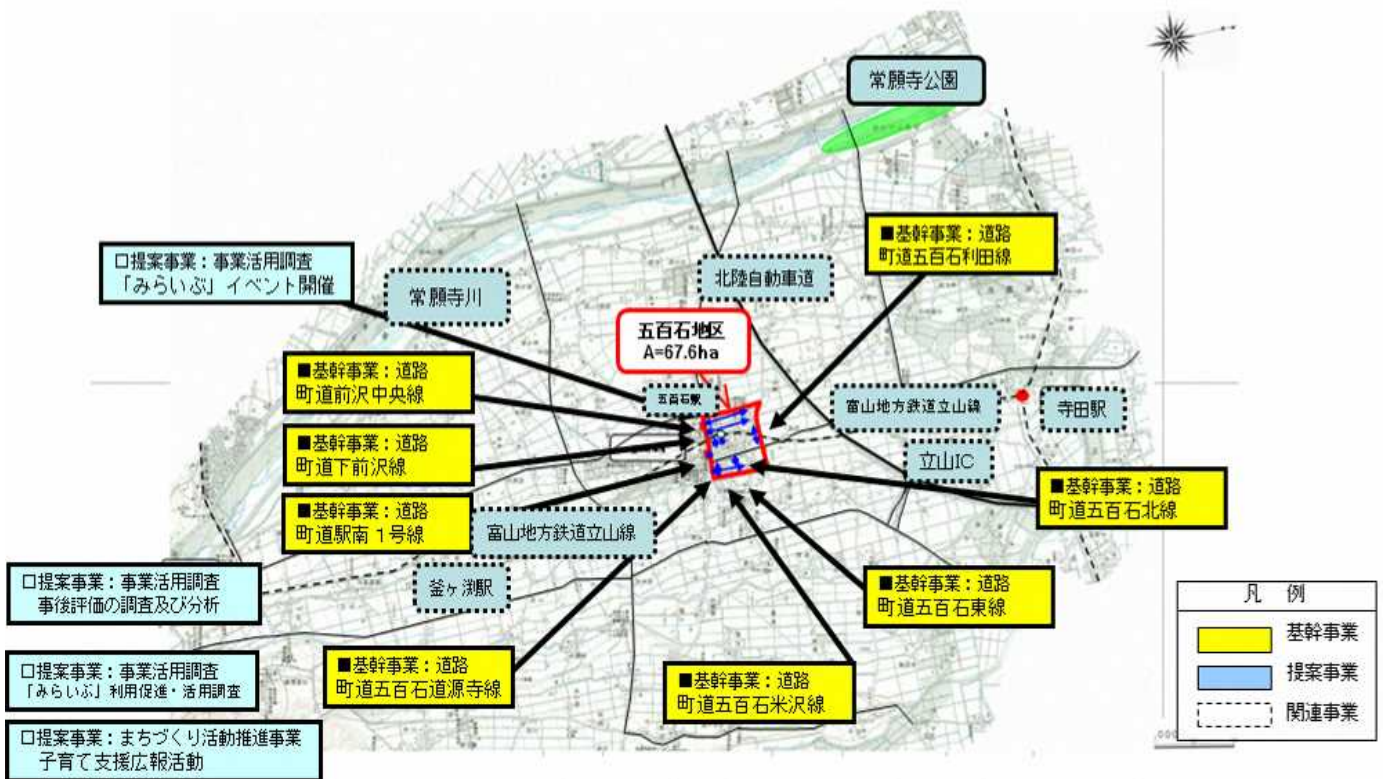
指 標

前沢地区都市再生整備計画（一期計画）にて建設した「みらいぶ」（元気交流ステーション）を活用したまちづくりを目指す。

道路整備満足度	21.9% (H20)	→	28.6% (H28)
子育て支援サービス満足度	50.6% (H20)	→	21.7% (H28)
イベント参加者数	0 人 (H23)	→	1,600 人 (H28)

事業内容

- 基幹事業（608 百万円） → 道路（町道整備 L=2,660m）
- 提案事業（12 百万円） → 事業活用調査、まちづくり活動推進



地区の現況と課題

- 「みらいぶ」を核とした施設の利用を促進するとともに、持続的な維持・サービスの向上を目指す必要がある。
- 計画区域内の高齢化率が平成18年度末に比べ3%増加したことから、今後増え続ける高齢者が安心して移動することができる歩行空間の改善が必要である。
- 安心して子どもを生み育てるための母子保健の充実や子育て支援が必要である。



▲「みらいぶ」ロゴマーク

提案事業の特徴

「イベント開催」事業

「みらいぶ」においてイベント等を開催し、賑わいを創出する。

「子育て支援広報活動」事業

子育て支援に関する情報をパンフレットやホームページにより支援する。



▲「おひなまつり」の様子

計画策定プロセス

ワークショップによる検討

「みらいぶ」を活用した利用方法等をワークショップにより検討を行った。今後も継続的に開催し、町民との協働によるイベントの企画・開催を実施する。

前沢地区都市再生整備計画事後評価委員会

平成19年度から平成23年度に実施した前沢地区都市再生整備計画事業の事後評価を行い、今後必要とされる事業や新たなまちづくりの課題、目標などの整理を行った。



▲ワークショップの様子



▲多機能複合施設「みらいぶ」